

目次

I. 2025年における環境問題をめぐる動き	1
II. 運輸部門における主要な環境問題の現状	2
1 地球環境問題の現状	2
(1) 地球温暖化問題の現状	2
(2) 気候変動枠組条約と京都議定書、パリ協定	5
(3) 我が国における地球温暖化問題の現状	9
(4) 運輸部門における地球温暖化問題の現状	11
(コラム：世界各国の自動車保有台数と我が国のカーシェアリング利用)	15
2 自動車の排出ガス問題の現状	16
3 廃棄物・リサイクル問題の現状	17
III. 運輸部門における主要な環境問題への対策	20
1 地球温暖化対策の推進	20
(1) 運輸部門における対策	20
(コラム：EVの販売比率の推移と劣化バッテリー活用事例)	24
(コラム：自動運転の社会実装の取り組み)	27
(2) 省エネ法に基づく取り組み	49
(3) 国際海運・航空分野における対策	52
2 トラック・バス（ディーゼル車）等の排出ガス対策の推進	54
(1) ディーゼル車の排出ガス対策の推進	54
(2) 適切に整備された車両の使用と適正な燃料使用の指導	56
3 循環型社会の構築	57
(1) 循環資源物流システムの構築	57
(2) 自動車リサイクル制度の構築	58
(3) 船舶のリサイクル	59

4	事業者、自治体、市民団体等の取り組み	60
	(1) 事業者の取り組み.....	60
	(2) 自治体の取り組み.....	70
	(3) 市民団体の取り組み.....	74
	(コラム：全国バスマップサミット (市民によるバスマップの取り組み)).....	75
	(4) エコモ財団の取り組み.....	76
IV	その他の環境問題への対策	84
1	騒音問題への取り組み	84
	(1) 自動車における騒音対策.....	84
	(2) 鉄道における騒音対策.....	85
	(3) 航空における騒音対策.....	85
2	海洋汚染への対応	86
	(1) 大規模油汚染対策.....	86
	(2) バラスト水中の有害水生生物問題への対応.....	86
3	船舶からの排出ガス対策	87
4	化学物質対策	88
	(1) ダイオキシン類問題等への対応.....	88
	(2) 内分泌かく乱化学物質対策.....	88
	(3) アスベスト問題への対応.....	89
	(4) PRTR制度.....	89
5	オゾン層破壊防止	90
6	地球環境の観測・監視	93
	(1) 気候変動の観測・監視.....	93
	(2) ひまわり8号・9号.....	94
	(3) 海洋の観測・監視.....	94
	(4) オゾン層の観測・監視.....	95
	(5) 南極における定常観測の推進.....	96
7	国土交通分野の気候変動への適応策	97